



特徴

- 単一エージェントにより総合的なエンドポイントのセキュリティを実現する初の製品
- Check Point WebCheck機能の仮想ブラウザ機能による安全なWEBの閲覧
- Check Point OneCheck機能によるシングル・サインオン
- リモート・アクセスVPN
- 数々の賞を受賞した、業界最高水準のファイアウォール
- Program Advisorによるプログラム制御
- アンチウイルス/アンチスパイウェア
- フルディスク暗号化
- メディア暗号化とポート保護
- ネットワーク・アクセス制御 (NAC)
- 集中管理

Check Point Endpoint Security

概要

Check Point Endpoint Security™は、単一のエージェントながら、トータル・エンドポイント・セキュリティを実現するために必要なすべてのコンポーネントを搭載した業界初の製品です。高いレベルのセキュリティを提供しつつも、エンドユーザからは透過的に動作します。このCheck Point Endpoint Securityは、エンドポイント・セキュリティに特化した新機能として、増加する一方のWebベースの脅威に対処するCheck Point WebCheckや、1回のログインでPC上のすべてのセキュリティ・システムのシングル・サインオンを行えるCheck Point OneCheck機能を新たに備えています。さらに、単一エージェントの製品としては唯一、データ・セキュリティとリモート・アクセスVPNの機能も搭載しています。

主な利点

- チェック・ポイント独自のブラウザ・セキュリティ、リモート・アクセスVPN、フルディスク暗号化など、10種類以上のセキュリティ機能が統合された包括的なエンドポイント・セキュリティ
- インストールは1回、トレイ・アイコンは1つ、およびログインやアップデートもそれぞれ一回で済み、エンドユーザからは透過的に動作
- 単一のエージェント、1つの管理システム、集中管理機能により、運用管理の簡素化を実現
- リモート・アクセスVPN、ネットワーク・アクセス制御 (NAC)、オプションのイベント相関分析およびレポートなど、さまざまなエンドポイントおよびネットワーク・セキュリティ機能を統合可能

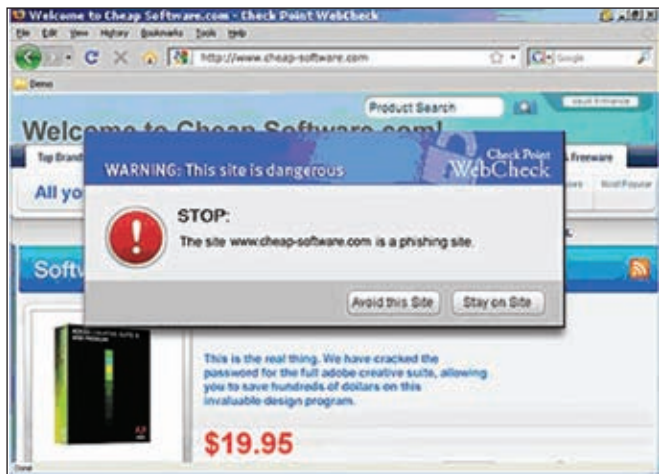


単一のエージェントでトータル・エンドポイント・セキュリティを実現する初の製品

Check Point Endpoint Security™は、単一のエージェントで、トータル・エンドポイント・セキュリティを実現するために必要なすべてのコンポーネントを搭載した業界初の製品です。エンドユーザ側におけるセキュリティ・アプリケーションの数が減り、ログインやアップデート、パッチ適用の回数も少なく済むため、セキュリティ対策に伴う煩わしさが軽減されます。また管理者の立場では、インストールが1回で済み、パッチ適用とアップデートのプロセスが1つにまとめられるため、管理に伴うコストや複雑さが低減するというメリットがあります。

Check Point WebCheck

特許出願中の技術であるCheck Point WebCheckは、仮想ブラウザ機能で、エンドユーザからはシームレスかつ透過的に動作しながら、企業のエンドポイントをWebベースの脅威から保護します。



Check Point WebCheckで安全にWebサイトを閲覧

Check Point OneCheck

Check Point OneCheck機能を使用すると、1回のログインでWindowsとすべてのエンドポイント・セキュリティ機能(フルディスク暗号化、VPNリモート・アクセス、メディア暗号化)にログインできます。



Check Point OneCheckによるシングル・サインオン機能

リモート・アクセスVPN

企業リソースにリモート・アクセスする際、送信されるデータの暗号化と認証を行うことで安全な通信を実現します。新たに追加されたVPN Auto-Connect機能により、クライアントは、接続の切断なしにLAN、WiFi、GPRSネットワーク間をローミングすることで、継続したセッションを実現します。また、リモート・ネットワークからのアクセス時には、VPNセッションが自動的に設定されます。

数々の賞を受賞した、業界最高水準のファイアウォール

業界をリードするチェック・ポイントのファイアウォールは、望ましくないトラフィックを遮断し、エンドポイント・システムのマルウェア感染を防ぎ、エンドポイントをハッカーから見えなくします。

Program Advisorによるプログラム制御

プログラム制御は、許可された正規のプログラム以外はエンドポイントで実行できないようにする機能です。信頼できるアプリケーションとマルウェアの疑いがあるアプリケーションが百万種以上登録されたチェック・ポイントのリアルタイム・ナレッジベースであるProgram Advisorによって、プログラム制御の設定は自動的に行われます。

アンチウイルス/アンチスパイウェア

アンチウイルス/アンチスパイウェアは、シグネチャ、振る舞いブロック機能、およびヒューリスティック分析機能の組み合わせに基づき、ウイルスやスパイウェア、キーロガー、トロイの木馬、rootkitなどのマルウェアを検出して駆除します。検出率は業界最高水準を誇り、シグネチャは約1時間おきに更新されます。

フルディスク暗号化

フルディスク暗号化は、PCの起動前認証と強力なハードディスク全体に対する暗号化アルゴリズムの組み合わせにより、ノートPCやデスクトップPC上で強固なデータ・セキュリティを実現します。

メディア暗号化とポート保護

メディア暗号化は、USBストレージ・デバイスやCD、DVDなどのリムーバブル・メディアを暗号化し、ポートおよびデバイスへのアクセス(読み込み、書き込み、実行)を制御することで、企業の機密データを情報漏えいから確実に保護し、マルウェアの侵入を防ぎます。

ネットワーク・アクセス制御(NAC)

この機能は、包括的なNACポリシーを実施します。このポリシーにより、クライアントのネットワーク・アクセスを制御するだけでなく、各エンドポイントのアンチウイルス・シグネチャやパッチ、サービス・パック、アプリケーション(WebブラウザやVPNエージェントなど)が最新であるかどうかをチェックできます。

集中管理

Check Point Endpoint Securityの管理コンソールでは、エンドポイント・セキュリティの一括設定、ポリシー管理、レポート、分析を行うことができます。

製品の仕様

アンチウイルス	
ヒューリスティック・ウイルス・スキャン	ファイルをスキャンし、ウイルスの振る舞い特性に基づいて感染を検出
オンアクセス・ウイルス・スキャン	ファイル操作(開く、実行する、閉じる)の際にスキャンを実行し、ウイルスを即座に検出して対応
深いレベルでのスキャン	指定されたターゲット上のすべてのファイルに対し、詳細なスキャンを実行
指定されたドライブのスキャン	スキャンするディレクトリおよびファイル・タイプを指定
スキャン対象外の指定	スキャン対象外とするディレクトリおよびファイル拡張子を指定
対応方法	ウイルス検出時のアクション(駆除、名前変更、隔離、削除)を指定
サードパーティ製アンチウイルス製品のサポート	McAfee VirusScan, Symantec Norton Antivirus, Trend Micro PC-cillin/OfficeScan, Sophos Anti-virus, Computer Associates eTrust InnoculateIT, Computer Associates VET, Check Point Endpoint Security Antivirus, Kaspersky Antivirus, NOD32 Antivirus, AVG Antivirus, AVAST Antivirus, BitDefender Antivirus, F-Secure Antivirus, Panda Antivirus, Microsoft OneCare Antivirus
アンチスパイウェア	
インテリジェント・クイック・スキャン	ファイル・システムやレジストリ中の、スパイウェアによって使用されることの多い場所にスパイウェアの痕跡がないかどうかをチェック
フル・システム・スキャン	ローカル・ファイル・フォルダおよび特定のファイル・タイプをスキャン
深いレベルでのスキャン	コンピュータ上のデータの全バイトをスキャン
指定されたドライブのスキャン	スキャンするディレクトリおよびファイル・タイプを指定
スキャン対象外の指定	スキャン対象外とするディレクトリおよびファイル拡張子を指定
対応方法	スパイウェア検出時のアクション(自動、通知、確認)を指定
Check Point WebCheck	
サポートされるブラウザ	<ul style="list-style-type: none"> ● Microsoft Internet Explorer 6, 7, 8 ● Mozilla Firefox 2, 3
サポートされる管理プラットフォーム	
オペレーティング・システム	<ul style="list-style-type: none"> ● Windows Server 2003 ● Check Point SecurePlatform
Webブラウザ	<ul style="list-style-type: none"> ● Internet Explorer 6, 7, 8 ● Mozilla Firefox 1.5以降
サポートされるクライアント・プラットフォーム	
オペレーティング・システム	<ul style="list-style-type: none"> ● Windows XP Pro (SP2) ● Windows Vista (32ビット、64ビット)
サポートされるクライアント言語	
言語	英語、日本語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、スペイン語、ロシア語
認定	
認定	<ul style="list-style-type: none"> ● Common Criteria Evaluation Assurance Level 4 (EAL4) ● FIPS 140-2

Check Point Software Technologies Ltd.について

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ・リミテッド (www.checkpoint.com) は、インターネット・セキュリティにおけるトップ企業として、特にネットワーク、データ、およびエンドポイントのトータル・セキュリティを単一の統合管理フレームワークで提供できる唯一のベンダーとして広く認められています。チェック・ポイントは、セキュリティの複雑さと総所有コスト (TCO) を低減しつつ、あらゆるタイプの脅威からお客様のネットワーク環境を確実に保護するための妥協のないセキュリティ機能を実現しています。チェック・ポイントは、FireWall-1と特許技術のステートフル・インスペクションを開発した業界のパイオニアです。2009年には、新たな革新的セキュリティ技術としてSoftware Bladeアーキテクチャを開発しました。Software Bladeアーキテクチャは、導入先にあわせカスタマイズすることで、あらゆる組織、あらゆる環境のセキュリティ・ニーズにも的確でダイナミックに対応できる、安全かつ柔軟でシンプルなソリューションの構築を可能にします。チェック・ポイントは、Fortune 100社の全社を含む、何万ものあらゆる規模の企業や組織を顧客としています。数々の受賞歴のあるチェック・ポイントのZoneAlarmソリューションは、世界中で何百万にも及ぶお客様のPCをハッカー、スパイウェア、および情報窃盗から未然に保護しています。

製品に関するお問い合わせ

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿5-5-3 建成新宿ビル6F

<http://www.checkpoint.co.jp/> E-mail: info_jp@checkpoint.com Tel : 03 (5367) 2500

© 2009 Check Point Software Technologies Ltd. All rights reserved. Check Point, AlertAdvisor, Application Intelligence, Check Point Endpoint Security, Check Point Endpoint Security On Demand, Check Point Express, Check Point Express CI, the Check Point のロゴ, ClusterXL, Confidence Indexing, ConnectControl, Connectra, Connectra Accelerator Card, Cooperative Enforcement, Cooperative Security Alliance, CoreXL, CoSa, DefenseNet, Dynamic Shielding Architecture, Eventia, Eventia Analyzer, Eventia Reporter, Eventia Suite, FireWall-1, FireWall-1 GX, FireWall-1 SecureServer, FloodGate-1, Full Disk Encryption, Hacker ID, Hybrid Detection Engine, IMsecure, INSPECT, INSPECT XL, Integrity, Integrity Clientless Security, Integrity SecureClient, InterSpect, IPS-1, IQ Engine, MailSafe, NG, NGX, Open Security Extension, OPSEC, OSFirewall, Pointsec, Pointsec Mobile, Pointsec PC, Pointsec Protector, Policy Lifecycle Management, Power-1, Provider-1, PureAdvantage, PURE Security, the puresecurity の logo, Safe@Home, Safe@Office, SecureClient, SecureClient Mobile, SecureKnowledge, SecurePlatform, SecurePlatform Pro, SecuRemote, SecureServer, SecureUpdate, SecureXL, SecureXL Turbocard, Security Management Portal, Sentivist, SiteManager-1, Smart-1, SmartCenter, SmartCenter Express, SmartCenter Power, SmartCenter Pro, SmartCenter UTM, SmartConsole, SmartDashboard, SmartDefense, SmartDefense Advisor, Smarter Security, SmartLSM, SmartMap, SmartPortal, SmartProvisioning, SmartUpdate, SmartView, SmartView Monitor, SmartView Reporter, SmartView Status, SmartView Tracker, SMP, SMP On-Demand, SofaWare, SSL Network Extender, Stateful Clustering, Total Security, the totalsecurity のロゴ, TrueVector, Turbocard, UAM, UserAuthority, User-to-Address Mapping, UTM-1, UTM-1 Edge, UTM-1 Edge Industrial, UTM-1 Total Security, VPN-1, VPN-1 Accelerator Card, VPN-1 Edge, VPN-1 Express, VPN-1 Express CI, VPN-1 Power, VPN-1 Power Multi-core, VPN-1 Power VSX, VPN-1 Pro, VPN-1 SecureClient, VPN-1 SecuRemote, VPN-1 SecureServer, VPN-1 UTM, VPN-1 UTM Edge, VPN-1 VSX, VSX-1, Web Intelligence, ZoneAlarm, ZoneAlarm Anti-Spyware, ZoneAlarm Antivirus, ZoneAlarm ForceField, ZoneAlarm Internet Security Suite, ZoneAlarm Pro, ZoneAlarm Secure Wireless Router, Zone Labs, Zone Labs のロゴは、Check Point Software Technologies Ltd. あるいはその関連会社の商標または登録商標です。ZoneAlarm is a Check Point Software Technologies, Inc. Company. その他の企業、製品名は各企業が所有する商標または登録商標です。本書で記載された製品は米国の特許No.5,606,668、5,835,726、5,987,611、6,496,935、6,873,988、6,850,943、および7,165,076により保護されています。その他の米国における特許や他の国における特許で保護されているか、出願中の可能性があります。

P/N 800080-J 2009.08

※記載された製品仕様は予告無く変更される場合があります。